

気候変動等の観測・予測研究

平成20年度予算案 : 767億円
 (平成19年度予算額 : 718億円)
 ※運営費交付金中の推計額を含む

- ◆地球観測に関する政府間会合(GEO)「GEOS10年実施計画」に対する我が国の貢献及び総合科学技術会議「地球観測の推進戦略」に基づく統合地球観測システムの構築
- ◆「地球シミュレータ」を活用した地球温暖化・気候変動予測モデル開発などによる地球変動予測研究の推進

主要項目

国家基幹技術
 海洋地球観測探査システムのうち環境分野

地球観測システム構築
 推進プラン 4億円

衛星観測

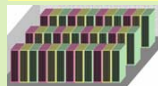
衛星観測監視システム
 (うち環境分野) 136億円

陸域観測技術衛星「だいち」



観測データの集約

データ統合・解析
 システム 6億円



海洋観測

深海地球ドリリング計画推進 140億円
 地球環境観測研究 20億円



海洋観測船「みらい」

極域観測

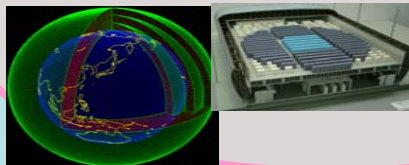
南極地域観測事業
 145億円



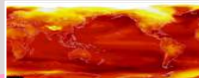
南極観測船「しらせ」

地球シミュレータによる予測・シミュレーション

地球シミュレータ計画推進 30億円
 地球環境予測研究 16億円



21世紀気候変動予測革新
 プログラム 22億円



GEOS10構築の推進
 IPCC第5次報告書への貢献

国際共同研究

- ◆我が国と地球環境問題を共有するアジア地域との科学技術を活用した国際共同研究の展開・推進

ODAとの連携を通じた科学技術外交の強化

地球規模課題対応型プロジェクト 5億円

ODAを活用した科学技術協力プロジェクト

アジア地域の災害対策と温暖化対策への貢献

環境対策技術開発

- ◆環境問題の解決に資する科学技術の研究開発

JST戦略創造研究推進事業等

産学官の英知を結集して行う公募型プロジェクト研究

革新的環境科学技術の研究開発による
 環境問題解決への貢献